

## 6 回目更新 Ⅲ. 安全性に対する取組の積極性について

- Ⅲ. 安全性に対する取組の積極性については、Web 申請システムの「安全性に対する取組状況についての自認書」に入力いただくのみで結構です。  
役職員名簿は不要です。
- グループ 1 - (2) の入力について  
④研修内容の【管理者 3 点のセミナー】国交省が認定した「運輸安全マネジメントセミナー」を選択しても、②研修の主催者が「行政機関」でなければ、「1 点」が表示される場合があります。  
ナスバ等、セミナーの認定を受けた者が行う「運輸安全マネジメントセミナー」は、国交省が主催となるため、②の主催者は「行政機関」の○をチェックしてください。  
(会場がトラック協会等の場合、②研修の主催者に「トラック協会」を選択しないようご注意ください。)

(2) 外部研修への運転者等の派遣【3点又は1点】 3点

2023年7月2日～2024年7月1日の期間に開催された外部研修を受講している。(選任運転者の受講は3点、選任運転者以外の従業員が【管理者3点のセミナー】を受講した場合は3点、それ以外の受講は1点)

①の全てに入力を、②～④の該当する項目にチェックしてください。

①研修の実施年月日・開催場所  
開催日  開催場所

②研修の主催者

- 行政機関(国土交通省・警察署・労働基準監督署 等)
- トラック協会
- 陸上労働災害防止協会、トラック交通共済協同組合等
- 民間会社等

③研修受講者

- 選任運転者
- 選任運転者以外の従業員(運行管理者等)

④研修内容

- 交通事故防止に係る輸送の安全に関する研修
- 点検整備、タイヤ特性などトラック車両の安全性に関する研修
- 安全運転、省エネ運転など運転技術に関する研修
- 健康起因事故防止に関する研修
- 【管理者3点のセミナー】国交省が認定した「運輸安全マネジメントセミナー」
- 【管理者3点のセミナー】全日本トラック協会が実施する事故防止セミナー等
- その他(100字以内の自由記載)

会場はトラック協会だが、主催は「国土交通省」のため「行政機関」の○をチェックする。

● グループ4 – (4) の入力について

6 回目更新の「Ⅲ. 安全性に対する取組の積極性」グループ 4 – (4) 過去 3 年間以内の行政、外部機関、トラック協会による輸送の安全に関する表彰の実績の⑤については、下記の通り入力してください。

⑤ のチェックを「含まれている」にしてください。

表彰の内容がセーフティチャレンジ等でない場合も、当該事業所に対する表彰の場合は「○ 含まれている」をチェックしてください。

選択項目:グループ4 その他、安全性確保の為の積極的な取組

該当する項目をチェックしてください。

6項目のうち、

最低1項目選択してください。

最大3項目まで選択できます。

配点:1項目1点(3項目選択の場合は最大3点)

(1) 健康起因事故防止対策に向けた取組の実施【1点】

(2) 輸送に係る安全や環境に関する認証や認定の取得【1点】

(3) 国が認定する第三者機関による運輸安全マネジメント評価の受審【1点】

(4) 過去3年間以内の行政、外部機関、トラック協会による輸送の安全に関する表彰の実績【1点】

2021年7月2日～2024年7月1日の間に当事業所が受けた行政、外部機関、トラック協会等からの表彰について

①～④を全て入力してください。⑤に該当する場合はチェックしてください。

①輸送の安全に関する表彰の内容

②表彰機関

③表彰日

④表彰を受けた名称(セーフティチャレンジ等の場合はチーム名まで入力)

⑤セーフティチャレンジ等、チームで行う安全コンテストの表彰に当事業所の選任運転者が

含まれている  含まれていない

「○ 含まれている」にチェックがない場合は、点数が「0点」になります。

1点

(5) 行政等から表彰がある場合は、セーフティチャレンジ等、チームで行う安全コンテストの表彰でなくても、「○ 含まれている」にチェックをしてください。